

記入例1 申立人が15歳以上の場合

受付印

子の氏の変更許可申立書

(この欄に申立人(子)1人について収入印紙800円分を貼ってください。)

収入印紙 円

予納郵便切手 円

貼った印紙に押ししないでください。

準口頭

関連事件番号 平成・令和 年(家) 第 号

家庭裁判所 御中

令和 年 月 日

申立人 (★15歳未満の場合は法定代理人の記名押印) 印

乙野太郎

添付書類 (同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)

申立人(子)の戸籍謄本(全部事項証明書)  父・母の戸籍謄本(全部事項証明書)

(親権行使者が指定されている場合) そのことを証する書面

子の現在の住所

本籍 都道府県 市町 番地

住所 〒 - 電話 ( ) 方

フリガナ 乙野太郎

氏名 乙野太郎 昭和 年 月 日生 ( 歳)

本籍 ※ 上記申立人と同じ

住所 〒 - 電話 ( ) 方

フリガナ

氏名 昭和 平成 年 月 日生 ( 歳)

☆★法定代理人

親権者父(親権行使者)  親権者母(親権行使者)  後見人 ✓を記入してください。

本籍 都道府県

住所 〒 - 電話 ( ) 方

フリガナ

氏名  親権者父(親権行使者)  親権者母(親権行使者)  後見人 ✓を記入してください。

本籍 都道府県

住所 〒 - 電話 ( ) 方

フリガナ

氏名

子の現在の住所  
〔丁目〕や「番」等も略さずにお書きください。

子の氏名

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

子の現住所(裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください)。

子の現在の名字

子が移動したい先の戸籍

移動先の戸籍の名字 (子の現在の名字と同じであっても記入してください。)

申立 てる 趣 旨

※ 申立人の氏(乙野)を ① 母 2 父 の氏(甲野)に変更することの許可を求める。 3 父母

(注) ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、( )内に具体的に記入してください。

申 立 て の 理 由

父・母と氏を異にする理由

※ ① 父母の離婚 5 父の認知  
2 父・母の婚姻 6 父(母)死亡後、母(父)の復氏  
3 父・母の養子縁組 7 その他 ( )  
4 父・母の養子離縁 (その年月日 平成・令和 年 月 日)

父母の離婚によって親子の戸籍が別々となった場合

1~6に該当しないときはここに簡単に記入してください。

申 立 て の 動 機

※ ① 母との同居生活上の支障 5 結 婚  
2 父との同居生活上の支障 6 その他 [ ]  
3 入 園 ・ 入 学  
4 就 職

母と子が同居生活をしているが、戸籍が別々なので支障がある場合

1~5に該当しないときはここに簡単に記入してください。

数人の子について申立ての動機がそれぞれ異なる場合には、その旨を明らかにしてください。

離婚等の年月日

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、各申立人の本籍及び住所が異なる場合はそれぞれ記入してください。 ☆の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。 ★の部分は、親権行使者の指定がされている場合は当該親権行使者のみを記入してください。